

連載
31

学校が応援する豆ピアニスト

全国の小中高等学校で表彰

夏のピティナ・ピアノコンペティションで見事な才能を発揮するピティナっ子たちも、普段は元気よく学校へ通うごく普通の児童だ。最近コンペティションで優秀な成績を修めた児童を、全校生徒の前で

表彰したり、校内新聞で紹介したりする学校が増えてきている。生徒にとっては、夏の頑張りが認められた嬉しい瞬間。今回は2人のピティナっ子より感想文を寄せて頂いた。

【北海道◎乙部小学校】

学校新聞に掲載、決勝の演奏ビデオをクラスで鑑賞したことも

私は4才の時に、初めてピティナに出ました。今回は6回目の参加でした。今までピティナに参加する事で、たくさんの事を学びました。練習がつらい時もありますが、私はピアノが大好きです。中でも、ピティナで、4回全国決勝大会に参加できた事は、すばらしい経験になりました。ひびきのよいホールで弾けて、とても楽しかったです。他の人のえんそうも聴けて、勉強になりました。

今回学校で、表彰していただきました。クラスの仲間や先生から、決勝で東京に行く前も応援してくれました。帰ってきてからも温かい言葉をかけていただきました。また担任の先生とクラス全員で全国大会のビデオを一緒に見たこともありました。

3才から母のピアノ教室の発表会に出っていますが、小学校の先生が小さい頃からずっと見に来てくださり、今でも「ビデオを貸して」と言って、職員室で回して下さっているようです。全校生徒が約100人くらいの小さな学校なのですが、クラスも仲良く、良い意味で競争し



▲校長の和田高明先生と。

ながら頑張っています。ピアノの先生や応援してくれる家族にも感謝して、これからもがんばります。

●お母様より

私自身もこの地で20年ほどピアノを教えております。人口約6000人ほどの小さな町ですが、熱心にピアノを習っている子も多いです。

これまで娘が何度か全国決勝大会に出場させて頂いたおかげで、東京で全国レベルの演奏を沢山聴く機会が持てて、私にとっても大変勉強になりました。視野が広がるとともに、今まで自分の中で信じていたことが間違えではなかった、と確信が持てるようになりました。これからも良い指導ができるよう、日々努力を重ねたいと思います。(母・亀谷公美先生)



▲学校新聞で紹介されました！

亀谷 郁美
Ikumi Kameya

Profile

かめやいくみ◎1994年生まれ。2歳より母の手ほどきでピアノを始める。ピティナ・ピアノコンペティションにて 1999年A2級 北日本選奨励賞、2000年A2級北日本第1位・NHK賞・道新スポーツ賞・全国決勝大会優秀賞、2001年 A1級 全国決勝大会入選、2002年B級全国決勝大会銅賞、2004年C級全国決勝大会ベスト賞。瀬瀬美鶴恵先生、亀谷公美に師事





▲千葉支部主催の受賞者記念コンサートで、聴きに来てくれた学校の友だちとパチリ。



▲全国決勝大会で演奏する中島君。



▲デュオ部門初級Aでデュオを組んだ山口湖苗美さんと。

【千葉県◎高州第三小学校】

入賞者コンサートに沢山の友だちが

学校で表彰された後は、「すごいね、よかったね!」などと言葉をかけてもらいました。また音楽の先生が、入賞者コンサートのちらしを音楽室にはってくださったり、担任の先生やたくさんのお友達がコンサートを聴きにきてくださったりしました。みなさんがあたたかく見守って下さるのでうれしいです。

普段学校では、「ドッジボールで、絶対に当てる方法」「休み時間に遊んだ物の後かたづけを早く楽しくやる方法」など、面白いアイデアを編み出すのが得意なので、グループのリーダーになることが多いです。

みんなを笑わせることが大好きで、国語の音読の時にはおばさん役を裏声でなりきって読んだりしています。水泳を習っていて、今4種目メドレーを練習中で、一回に1キロくらい泳ぎます。

近所にはお友達たくさんいるので、放課後の遊び相手には事欠きません。サッカー、丸ふみ、カードゲームなどをして遊びます。ピアノの練習があるので、自分で計画をたてて時間を決めて遊んでいます。

好奇心は人一倍!

将来なりたいものは、発明家か建築家です。ピアノは大好きなのでいろいろな曲が弾けるようにになりたいです。デュオのガボットを練習しているときに、バロックダンスのステップを習ってそのうごきに合うように作ったり、その時代のことや楽器のことを勉強してとてもおもしろかったです。バルトークのルーマニア民族舞曲を練習しているときは、本当にこの曲についている踊りを見てみたかったです。ピアノを練習するときに、いろんなことを

教えてもらうのが楽しいです。デュオも、とっても楽しいのでこれからも続けたいです。

●お母様より

二年前のA1級での参加の際、偶然にもクラスメートの浜口真歩さんと一緒に金賞を受賞し、二人で全校集会時に校長先生に表彰していただきました。そのことがきっかけとなり、身近な方々に、ピティナのコンペやステップを知る方が増えたように思います。翌年にあたる昨年は、同じ学校からたくさんの方が、コンペやステップに参加するようになり、子供同士も励ましあったり、応援しあったりできるようになりました。

昨年のB級、デュオ初級Aでの参加の際には、(予選前に爪を怪我したことがきっかけで)まわりのお友達が、ボール遊びのときなどに、指を気使いやわらかいボールを使ってくれたそうです。そういうお友達の思いやりや、先生方の応援の中で、コンペに参加できたことはとても幸せだったと思います。そして、受賞後に学校で表彰していただいたことは、本人にとってとても良い記念になったと思います。

ピティナには、コンペの受賞時だけでなく、ステップの継続表彰など様々な機会に学校表彰を奨励してくださり、感謝しております。(母・中島かをり先生)

中島 悠 Haruka Nakajima

Profile

なかしま・はるか◎1995年11月7日生まれ。7歳よりピアノを始める。2003年ピティナA1級金賞、第27回入賞者記念コンサートに出演、2004年B級銅賞、デュオ初級A全国大会奨励賞。渡部由記子、小澤純、中島かをり、各氏に師事。

